

結いだより



鎌倉投信
KAMAKURA TOUSHIN

2022年4月6日発行
第145号

今月のトピックス

■ 開催報告 「いい会社」の経営者講演（亀田製菓）

～まだ見ぬお米の力、世界へ発信～ — 2P

■ 社長メッセージ 混迷期に求められる視座 — 6P

■ 運用コラム 流動性リスク規制 — 7P

■ いい会社の本棚 ～Book Shelf～

第一稀元素化学工業（株）代表取締役社長 井上 剛さん — 8P

■ マイナンバー（個人番号）提供のお願い — 8P

本社屋に咲く、桜と花大根



開催報告

「いい会社」の経営者講演(亀田製菓) ～まだ見ぬお米の力、世界へ発信～

3月10日に、亀田製菓(株)の代表取締役副社長 ジュネジャ・レカ・ラジュ氏をお招きし、オンラインで講演いただきました。当日は、全国各地から約1,000名の受益者とそのご家族様にお申込みいただきました。

本記事では、当日の様子の一部をお伝えします。

当日は、ファンドマネージャーの長田が進行を務めました。

長田: グローバル化などで亀田製菓を引っ張る代表取締役副社長 ジュネジャ様に登壇いただきます。インドのご出身で1984年来日されました。2020年に亀田製菓の代表取締役副社長に就任し、グループ会社の会長と役員を兼任されています。

ジュネジャ氏: 亀田製菓はグローバル・フード・カンパニーを目指しています。グローバル・フード・カンパニーというと、ユニリーバやネスレのような会社を思い浮かべる方がいるかもしれませんが、そうではありません。私たちは誰も挑戦していないニッチな分野でグローバル・フード・カンパニーになることを目指しています。亀田製菓は、国内米菓事業、海外事業、食品事業の3本柱で、「Better For You」の実現を目指しています。本日は食品事業を中心に紹介します。

亀田製菓グループの目指すべき姿



ビジョン グローバル・フード・カンパニー

- 提供価値の進化 -
“あられ、おせんべいの製菓業”から“Better For Youの食品業”へ

亀田製菓グループ中期経営計画「Changing gears 2023」(2018年度～2023年度)

Better For You KAMEDA



10

Copyright © 2022 KAMEDA SEIKA Co., Ltd. All Rights Reserved.

■ 長期保存食

ジュネジャ氏: 亀田製菓グループの尾西食品(株)は、国内の防災食品市場でシェアNo1です。素材の構造を崩すことなく乾燥させるアルファ化という技術で、お湯や水を入れるだけで美味しいごはんやおにぎりを食べることができます。さらに5年程保存できます。災害にあったときには、非常に暗く悲しい気持ちになるとおもいます。災害時に少しでも美味しくごはんを食べてもらいたいという想いで、様々な災害食を開発しています。

■ PBF (植物性代替肉)

ジュネジャ氏: 急速な世界人口増加による食料不足と畜産による環境負荷を背景に、代替肉が注目を浴びています。米菓製造で培った食感づくりや味付

企業理念



創業の心

戦後開かない食糧難の時代に「粟米はとろろで食料が出来るが、女性や子供には楽しみと出来ない。なにか生活に寄り添い貢献したい」という想いから未経験の米づくりに挑戦しました。それが創業の心となり、亀田製菓は生まれました。

社是

製菓展道立己

(せいかでんどうりつた)

菓子製造販売を業として、その道を究め、即ち製造技術、商品開発、市場開拓を始め経営諸般の研鑽に努め伸張をはかることで己を立てる。己は会社そのものであり、会社を構成する社員個々であります。共に、社会的、経済的地位を向上せよと考えるのであります。

経営理念

1. 会社まつすべての者の要望に応える
1. 会社の永続の存続をはかる

経営基本方針

1. 民主経営で行く
1. 会社を私物化しない
1. 計画経営に徹する



け技術で「新たな美味しさ」の実現を目指し、商品を開発しています。

■ 米粉パン

ジュネジャ氏: 日本では年々食物アレルギーの患者が増えています。特に幼児の食物アレルギーは10年間で2倍になっています。そのような方々の要望に応えるために、美味しい米粉パンづくりに挑戦しています。アレルゲンフリーで100%国産米粉の「Happy Bakery」というブランドを発表しました。アレルギーを持つ子供だけでなく、一家全員で楽しめる米粉パンを作りたいと思っています。

■ 植物性乳酸菌

ジュネジャ氏: 亀田製菓では1960年からお米の研究を続けていて、その一環として、お米由来の乳酸菌を研究開発しています。おそらく、これができるのは世界中で私たちしかいないと思います。この技術は、亀田製菓の大きな財産です。

最後に以下の言葉で締めくくり、閉会しました。

ジュネジャ氏: 私たちを長く支援いただいている鎌倉投信の皆様にご感謝しています。これから亀田製菓は大きく変わろうとしています。世界中にチャレンジしていきます。これからも応援いただきたいと思っています。皆様の言葉を糧にして、さらに会社を伸ばしていきたいと思っています。本日は、長時間ありがとうございました。

長田: 引き続き、鎌倉投信と受益者の皆で、亀田製菓さんを応援していければと思います。本日は、ありがとうございました！



左: 携帯おにぎり(尾西食品) 右: 玄米クッキー(マイセン)
亀田製菓様から受益者の皆様にご試供品を提供いただきました。イベント申込時に希望された皆様に、事前に試供品を送付し、イベント当日に携帯おにぎり(尾西食品)を試食しました。

※当日のアーカイブ動画は、オンラインサービス「My鎌倉倶楽部」で受益者の皆様のみ視聴いただけます。

※本記事はWeb掲載記事の抜粋版です。

全文はWebメディア「[結い日記](#)」でお読みいただけます。



「結い 2101」 運用報告

資産形成



鎌倉投信が定義する「投資の果実」は、
「資産形成×社会形成×豊かなこころの形成」です。
 こころの形成については個人によって異なるため、この運用報告では、
 投資の果実としての**「資産形成」と「社会形成」**について報告します。

3月の日本株式市場

3月の日本株市場は上昇しました。上旬は、ウクライナ情勢が激化するなか、日米欧による対ロシア経済・金融制裁の発表や原油価格急騰を背景としたグローバル景気の悪化懸念などから下落したものの、中旬以降は、米連邦準備制度理事会（FRB）による政策金利の引き上げ決定などの重要イベントを無難に通過し安心感が広がったことや、資源価格の上昇一服、ウクライナ情勢に対する過度な懸念の後退などが支援材料となり、上昇基調で推移しました。

TOPIX（東証株価指数）は前月末比で3.2%上昇しましたが、TOPIX Small（小型株指数）は前月比ほぼ横ばいとなりました。業種別では、鉱業、卸売業、サービス業などが上昇した一方、金属製品、繊維製品、食料品などが下落しました。

3月の「結い 2101」

「結い 2101」の3月末の基準価額は、前月末比で1.3%上昇し、19,909円となりました。競争激化による販売代理店の獲得コスト上昇が警戒された「アニコムホールディングス」や原材料高の影響が懸念された「エフピコ」等が下落した一方、海外市場での成長加速への期待が高まった「スノーピーク」や物流センターのトラブルが早期に解消されたことへの安心感から「オイシックス・ラ・大地」等が上昇しました。

投資行動では、「ソウルドアウト」に対する株式公開買付（TOB）に応募し、TOBが成立したことから、3月末時点の「結い 2101」の組入会社数は前月末から1社減少し、66社となりました。株式組入比率は、価格変動リスク管理の観点から引き下げたことにより前月末から低下し、56.7%となりました。債券組入比率は前月末から変わらず、2.3%です。

ソウルドアウトに対するTOBに関しては、同社の長期的な成長余地を考慮すれば提示された公開買付価格は安いと考えられましたが、筆頭株主であるデジタルホールディングスがTOBに参加する契約を公開買付者と締結していることや、ソウルドアウト社の取締役会がTOBに賛同していることから、TOBが成立して上場廃止となる可能性が高いと判断し、誠に残念ではありましたが、当該TOBに応募しました。その後、ソウルドアウトの経営陣と面談し、「中小・ベンチャー企業が咲き誇る国へ」のミッション実現に向けて、非上場化しても変わらず「いい会社」であり続けて欲しいと要望しました。（資産運用部 五十嵐）



五十嵐 和人（資産運用部長
ファンドマネージャー）

国内銀行、外資系生命保険会社、日系運用会社を通じ、日本株のファンドマネージャーとして20年以上資産運用業務に携わる。2020年4月に鎌倉投信に入社。山形生まれ、山形育ち。

「運用報告会」開催案内

<p>運用目標（資産形成）</p> <ul style="list-style-type: none"> 目標リターン（信託報酬控除後） <ul style="list-style-type: none"> 長期的に年率4%のリターンを得ること 目標リスク <ul style="list-style-type: none"> 基準価額の変動リスクを年率10%以下（市場の約半分）に抑えること <p><small>※上記はあくまでも目標であり、将来の運用成果を保証するものではありません。</small></p>	
<p>新規投資先紹介（共生：ナガイレーベン）</p> <p>NAGAILEBEN ナガイレーベン株式会社</p> <p>医療従事者・地域とともに歩む、いい会社</p> <ul style="list-style-type: none"> 医療白衣の企画から製造、販売までを一貫しておこなう 数千種類にも及ぶ豊富なアイテムをそろえ、370万人の医療・介護従事者に、ヘルスケアウェア、介護ウェア、その周辺商品を含わせて年間600万着以上を提供 1915年に創業、100年を迎えた業界のリーディングカンパニー 本社は東京都 	

「結い 2101」の担当ファンドマネージャーが足元の運用状況を丁寧に分かりやすく伝えます。資産形成のみならず、投資を通じてよりよい社会づくりに資するお金の循環（社会形成）を実感いただき、多様な価値観に触れられる「場」です。

開催：4月20日（水）19:00～20:30
 4月23日（土）10:00～11:30

会場：WEB開催（Zoomウェビナー）

対象：「結い 2101」の受益者とそのご家族

定員：各回500名

申込：HPからお申込ください

<https://www.kamakuraim.jp/events/>



「結い 2101」運用状況(月次)

基準日:2022年3月末日

運用方針

「結い 2101」は、投資家の長期的な資産形成と社会の持続的発展に貢献するために、信託財産の長期的な成長を図ることを目的として、国内を中心に、社会との調和の上に発展する次のような企業の株式に投資することにより運用をおこなうことを基本とします。

- これからの日本に必要とされる企業
- 顧客・消費者、社員とその家族、取引先、地域、自然・環境、株主等を大切に、**持続的で豊かな社会**を醸成できる企業

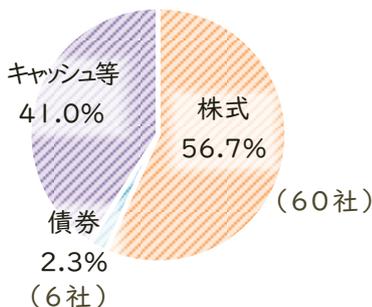
このような企業を投資先の「いい会社」として選定するため、次のように「人・共生・匠」というテーマで評価しています。

- 人** 優れた企業文化を持ち、人財を活かす企業
- 共生** 循環型社会を創る企業
- 匠** 日本の匠な技術、感動的なサービスを提供する企業

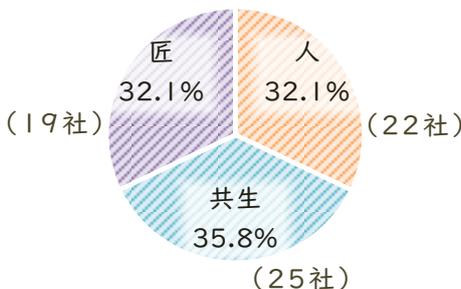


信託財産の状況(比率は時価ベース)

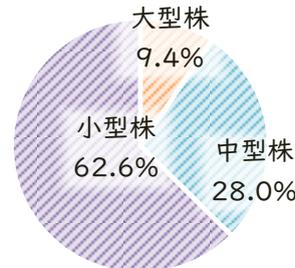
ポートフォリオの資産構成比



投資先のテーマ別構成比

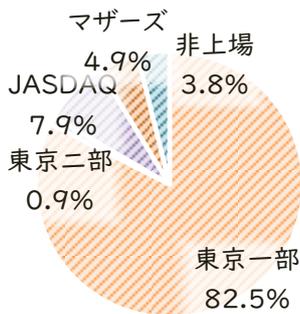


株式の規模別構成比

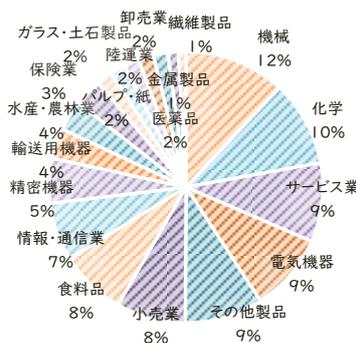


株式の内、時価総額5,000億円以上の銘柄を大型株、時価総額1,000億円以上の銘柄を中型株、時価総額が1,000億円未満の銘柄を小型株としています。

有価証券の市場別構成比



投資先の業種別構成比



開示基準に達した新規投資銘柄の開示(2022年3月末時点)

現在、未開示の新規投資先はありません。

投資先企業上位10社

コード	会社名	テーマ	純資産総額比	鎌倉投信の視点
3904	カヤック	共生	1.2%	IT技術で地元鎌倉に貢献する、いい会社
3093	トレジャー・ファクトリー	人	1.1%	「もったいない」から始まった、社員の個性を大切にする、いい会社
7816	スノーピーク	共生	1.1%	アウトドア事業を通じて、地域の伝統技術を守る、いい会社
6965	浜松ホトニクス	匠	1.1%	人類がまだ誰も挑んだことのない領域へ挑戦する、いい会社
3676	デジタルハーツホールディングス	匠	1.1%	ITで世界に通用する匠と呼べる、いい会社
6823	リオン	匠	1.1%	聴こえの不自由な人へ音を届ける、いい会社
3182	オイシックス・ラ・大地	共生	1.1%	安心・安全な食品を提供する、いい会社
4776	サイボウズ	人	1.1%	多様な働き方を認め、公明正大で個人が自立した組織を目指す、いい会社
6999	KOA	共生	1.1%	地球のことを真剣に考える、いい会社
7956	ピジョン	人	1.1%	「愛」を経営理念に掲げる、いい会社



投資先の「いい会社」

- 人
- 共生
- 匠

各「いい会社」への投資理由等は、鎌倉投信のホームページで紹介しています。

『鎌倉投信 いい会社』で検索!是非ご覧ください♪

<https://www.kamakuraim.jp/document/the-company-finder/>



等金額投資をしているため基本的に投資先の構成比は同一ですが、時価変動等により基準構成比を大きく上回っていないかを確認するための参考として組入上位10社を表示しています。



「結い2101」運用状況(月次)

基準日:2022年3月末日

概況

基準価額 19,909円

基準価額とは、投資信託の純資産総額を総口数で割ったもので、1万口あたりの時価(評価額)で表示します。
基準価額は主に、組み入れ有価証券等の価格の上下動によって変動します。

純資産総額 46,636百万円

純資産総額とは、投資信託の信託財産を時価で評価した資産総額から負債総額を控除した金額のことです。この純資産総額は主に、①皆様の設定解約と②組み入れ会社の株価等の上下動によって変動します。※純資産総額の百万円未満は切り捨てて表示しています。

顧客数 21,853人

うち「定期定額購入」を選択されている顧客数 11,463人



運用パフォーマンス

運用成績 ※2

	設定来	10年	5年	3年	1年	1ヵ月
リターン(期間率)	106.3%	82.2%	18.4%	7.3%	-8.2%	1.3%
		10年	5年	結い2101の目標		
年率換算リターン(A)		6.3%	3.5%	4%以上(信託報酬控除後)		
年率換算リスク(B)		9.8%	10.1%	10%以内		
シャープレシオ(A)÷(B)		0.65	0.35	0.4以上		

基準価額の推移 ※3



各年の収益率 ※4



収益分配金の実績 ※1

収益分配金とは、ファンド決算の際に、運用を通じて得た収益の一部をお客様に分配するものです。分配をおこなった場合は、決算日の基準価額が1万口あたり分配金額だけ下がります。「結い2101」は自動的に分配金相当額を分配後の基準価額で再投資する仕組み(分配再投資専用)になっています。

第4期	2013年7月19日	500円
...		
第10期	2019年7月19日	0円
第11期	2020年7月20日	0円
第12期	2021年7月19日	0円

設定来合計 500円

※1 収益分配金の実績について

- ✓ 分配金額は1万口あたりの金額です。
- ✓ 分配金は過去の実績であり将来の成果を保証するものではありません。

※2 運用成績について

- ✓ リターン・リスクは、支払済み収益分配金(税引前)を再投資した場合の分配金込の数値です。実際の個別のお客様の収益率は異なります。
- ✓ 年率換算リターンとは、直近5年間または10年間の収益分配金込基準価額の騰落率を年率換算で表示したものです。
- ✓ 年率換算リスクとは、直近5年間または10年間の収益分配金込基準価額の騰落率の1標準偏差を年率換算で表示したものです。
- ✓ シャープレシオとは、年率換算リターンの値を年率換算リスクの値で除したものです。リスク1単位あたりのリターンの大きさを表し、一般的に、運用の効率性を測ることができるといわれています。
- ✓ 結い2101の目標リターンは、あくまでも目標であり、将来のパフォーマンスを保証するものではありません。

※3 基準価額の推移について

- ✓ 「基準価額の推移」や「収益分配金込基準価額の推移」は、「結い2101」の信託報酬率1.10%(年率・税込)を控除後のものです。
- ✓ 「基準価額の推移」や「収益分配金込基準価額の推移」は、過去の実績を示したものであり、将来の成果を保証するものではありません。
- ✓ 「収益分配金込基準価額」とは、収益分配を実施しなかった(=収益分配金を非課税で口数を増やさず再投資した)ものとして計算した基準価額に相当する値で、当社が算出しています。

※4 各年の収益率について

- ✓ 「結い2101」はTOPIX等をベンチマークとした運用ではありませんが、国内株式市場との連動性の程度を確認するため、参考としてTOPIX指数の収益率を掲載しています。
- ✓ 青色の棒グラフは、各年内の基準価額の最大値(年初来高値、日次ベース)、最小値(年初来安値、日次ベース)、および各年末の基準価額を、各前年末の基準価額と比較した場合の収益率を表しています。
- ✓ 黄色の棒グラフは、各年内のTOPIXの最大値(年初来高値、日次ベース)、最小値(年初来安値、日次ベース)、および各年末のTOPIXを、各前年末のTOPIXと比較した場合の収益率を表しています。



社長メッセージ

混迷期に求められる視座

今から12年前の2010年3月、「結い 2101」の運用はスタートしました。当時、実績もなく、知名度もない中で、鎌倉投信の「志」や「結い 2101」の運用基本理念に賛同してくださった267名の受益者から募った3億円からのスタートでした。12年経った今、受益者数は約2万2千人、投資信託の純資産残高は約460億円にまで成長しました。この間、変わることなく支援くださっている受益者の皆様に、心から感謝します。

さて、1月に開催した新春セミナー「資産運用で失敗しないために大切なこと※」では、今年は、コロナ過に加え、インフレや地政学的なリスク等、様々なことが起こる可能性がある中で、資産形成に取り組む心構えについて話しました。そして、今まさにそうしたリスクが顕在化する中で、話を聴いてくださった皆様は、ぶれることなく資産形成に取り組まれていることと思います。

一方で、こうした先行きを見通しにくい状況になると、次のような質問がよく寄せられます。

「これからの株式市場はどうなるか」、と。仮に、そこで私が完璧な予想を示したとしましょう。しかし、おそらく質問した方が、資産運用（投資）で成功することはないでしょう。なぜなら、資産運用で成功する人は、相場の先行きを予想して売り買いすることや、投資商品の入替をすることとは無縁だからです。

成功者は、

- 一、投資姿勢が、相場動向に左右されることなく、一貫している
- 二、不安や楽観といった市場参加者の心理に流されることなく、自分が大切にしている投資観（価値観）を軸に運用をおこなっている
- 三、価格（株価）の値動きではなく、長期的な視座に立って価値の増幅に着目しているのです。



これから起こりえることとして、ウクライナでの戦争激化やロシアへの経済制裁によって資源価格が高騰し、それに連動した物価や金利の上昇、民主主義国家と独裁国家との間での緊張の高まり、世界の経済圏が両陣営に分かれること等が懸念されます。

しかし、その一方で、「結い 2101」で投資する「いい会社」は、いかなる環境下であっても持続的に発展するための企業努力を続けています。今後、原材料価格や輸送コストの上昇が製造業等に与える影響を注視する必要があるつつも、「結い 2101」の投資先企業の業績は、足元も右肩上がりです。堅調に推移しています。コロナ過で厳しい経営に直面した会社の中には、経営努力によって収益力が回復し、将来が楽しみな会社もあります。株価が値下がりする中で、逆に実体としての企業価値は高まっているのです。

そうした事実を目の当たりにするとき、「逆境においてこそ、会社の本当の強さが見える」ことに改めて気づかされ、頼もしく感じます。投資もしかり、です。逆境においてこそ、周囲に流されることのない投資姿勢の芯の強さが試され、それが将来の結果につながるのです。その点において、鎌倉投信も個人投資家も同じでしょう。混沌とした時代だからこそ、ぶれることのない投資軸、本質的な価値への視座を持ちたいものです。

鎌倉投信株式会社
代表取締役 社長 鎌田 恭幸

※新春セミナーのアーカイブ動画は、オンラインサービス「[My鎌倉倶楽部](#)」で受益者の皆様のみ視聴いただけます。



流動性リスク規制

1. 概要と背景

2022年1月より投資信託の流動性リスク規制に関する内閣府令（※1）ならびに投資信託協会の「投資信託等の運用に関する規則」等の改正（※2）が適用されました。具体的には、投資信託で保有する有価証券等の市場流動性（換金性）を把握し適切に管理するというものです。市場流動性には、投資した株式などの金融商品を換金しようとした時に買い注文が少なく、思うような価格で売却できないことも含まれます。規制適用の背景には、2010年代に米国においてハイイールド債に投資するファンドが市場流動性の低下から解約に応じられなかった事例や、Brexit（英国によるEU離脱）決定に呼応して複数の不動産ファンドが解約を停止したなど、受益者の利益を損ねる事例が発生したことがあります。

2. 流動性リスク規制の主な内容

流動性リスク規制への対応として、社内規則等による流動性リスク管理態勢の整備や、目論見書への記載による流動性リスクの注意喚起が求められます。さらに、流動性リスクの評価では、保有する有価証券等を流動性リスクに基づき4分類に区分し（図表1）、個別投資信託の商品性を考慮のうえ、4分類のうち①高流動性資産には下限保有比率を、④非流動性資産には上限保有比率を設け、それぞれ超過しないようモニタリングをおこないます。保有比率の上下限を超過した場合には受益者への開示を含め社内規則等にそって適切な対応をとること、また、株価の暴落など金融市場に不測の事態が発生した場合や、多額の解約請求が発生した場合を想定したストレステストも定期的を実施することなどが必要となります。

図表1

流動性区分	定義（マーケットインパクトとは、自身の売り買いが売り値の下落や買い値の上昇をもたらす現象）
① 高流動性資産	マーケットインパクトを考慮しても売却可能日数が最大3営業日以内と合理的に判断されるもの
② 中流動性資産	マーケットインパクトを考慮して売却可能日数が4営業日から7営業日以内と合理的に判断されるもの
③ 低流動性資産	マーケットインパクトを考慮して売却可能日数が8営業日以上かかると合理的に判断されるもの
④ 非流動性資産	売却可能日数が8営業日以上かかり、かつ顕著なマーケットインパクトが生じると合理的に判断されるもの

※1：金融商品取引業等に関する内閣府令及び投資信託及び投資法人に関する法律施行規則の一部を改正する内閣府令

<https://www.fsa.go.jp/news/ri/shouken/20200410.html>

※2：「投資信託等の運用に関する規則」等の一部改正 <https://www.toushin.or.jp/static/publiccomment/ichiran/11133/>

3. 「結い 2101」での対応

「結い 2101」では、企業規模を問わず、投資家の経済的豊かさと社会の持続的発展の両立のために、事業性と社会性を兼ね備える「いい会社」に投資してきました。結果として、相対的に市場流動性が低いといわれる中小型株の構成比率が高めとなっています。一方、流動性リスク規制への対応は2019年から着手し、株式市場での出来高の少ない銘柄の保有比率を引き下げなどの調整をしてきました。「結い 2101」では「『いい会社』は等しく『いい会社』である」との考えのもと等金額投資を基本としますが、実際には個別銘柄の流動性を考慮した等金額投資の枠組みで運用しています。

「結い 2101」では商品特性を考慮し、高流動性資産（現金部分含む）①の下限保有比率を5%、非流動性資産④の上限保有比率を50%と設定しています。現状の保有比率は、高流動性資産（現金部分含む）①は50%前後、非流動性資産④は30%台で推移しています。また、リーマンショックや欧州債務危機など株式市場の暴落時の環境に近いストレスを負荷した場合でも保有比率を超過する可能性は極めて低いとのテスト結果がでています。「結い 2101」に限らず、アクティブ運用戦略には適正規模があります。「結い 2101」では流動性リスク等を勘案したうえで、商品特性を維持しながら運用が継続可能な適性規模の上限（キャパシティ）を800億円～1,000億円と試算しています。現状の純資産総額に比べて倍程度の水準ではありますが、これまでと同様に、新規投資先を拡充していくことで個別投資先の流動性リスクの分散を図り、ファンド全体の流動性リスクをコントロールしていく考えです。（資産運用部 五十嵐）

「定期定額購入サービス」取引スケジュール

引落日※1	入金日※2	約定日※3	受渡日※4
4月27日	5月11日	5月12日	5月13日

※1 毎月27日（休日の場合は翌営業日）お客様が指定した金融機関の口座から購入額を引落します。

※2 引落日の5営業日後。収納代行会社を通して購入額が当社に入金されます。

※3 引落日の6営業日後。この日の基準価額で購入します。

※4 引落日の7営業日後。この日に取引報告書を交付します。

申込は鎌倉倶楽部へ
お問合せください



- ✓ 少額から投資が可能
- ✓ 自動引落だから手間いらず
- ✓ 購入タイミングを分散



いい会社の本棚 ～Book Shelf～ 第一稀元素化学工業（株）代表取締役社長 井上 剛さん

「いい会社」の経営者・社員の皆様の人生に影響を与えた書籍や、社員必読の書など、オススメの1冊を紹介します。



自分の道を信じて強く生きる勇気を与えてくれる一冊

書籍：蝸ノ記
著者：葉室 麟

2年程前、日本経済新聞夕刊の『あすへの話題』欄で、ある経営者が紹介されていたことをきっかけに、葉室麟を知りました。それまでは、未知の作家でしたが、興味を持ち、ページを捲り出すと、一気に10冊超を読み切りました。

葉室麟は、地方紙記者を経て、54歳で文壇デビュー。66歳の若さで亡くなるまでの短期間に、50を優に超える作品を書き上げました。葉室作品に共通するのは、時代描写の豊富な知識、物語の展開の速さ、勧善懲悪のスッキリ感などですが、一番に挙げるとすれば、日本の武士道ともいえる主人公の毅然とした美しい生き方です。現代社会に渦巻く寸度の対極にある精神性は、自分の道を信じて強く生きる勇気を与えてくれます。直木賞受賞作品である『蝸ノ記』は、その代表作品といえます。

本の紹介者



第一稀元素化学工業（株）
代表取締役 社長執行役員
井上 剛さん

座右の銘：
素直な心でやらなかった
仕事は失敗する

第一稀元素化学工業（株） | 社員を大切に作る匠な、いい会社

「結い 2101」は、「匠」のテーマで同社に投資しています。ジルコニウムの原鉱石から製品までをグループ内で一貫生産できる世界で唯一の会社であり、社員を大切にする経営をおこなっている会社です。詳細は、[当社HP](#)をご覧ください。



マイナンバー（個人番号）提供のお願い

2016年1月よりマイナンバー制度がはじまり、2015年12月31日までに口座開設されたお客様のマイナンバーの提供は、法令により2021年12月まで経過措置期間が設けられていました。

経過措置期間終了までに提供いただけなかったお客様には、引き続きマイナンバーの提供をお願いしています。

■ マイナンバーを提供いただく方法

上記に該当するお客様は、右の窓口まで手続書類を請求ください。マイナンバーが確認できる公的書類（個人番号カードまたはマイナンバーが記載された住民票の写しなど）のコピーとともに、当社へ郵送ください。

■ 請求窓口

問合せフォームの問合せ項目「その他」を選択し、問合せ内容にマイナンバーを提供する旨お知らせください。

当社より「個人番号届出書」を送付します。

問合せフォームはこちら

<https://www.kamakuraim.jp/contact-form>



本資料は、鎌倉投信によって作成された、投資家向けの情報提供を目的としたもので、投資信託販売用（資料）ではありません。

<資産運用に関する注意事項>

投資信託のお申し込みに際しては、以下の点をご理解いただき、投資の判断はお客様ご自身の責任においてなさいますようお願いいたします。

- ◆ 投資信託は預金または保険契約ではないため、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護対象にはなりません。また、「結い 2101」は、投資者保護基金の保護対象でもありません。
- ◆ 投資信託は、金融機関の預貯金と異なり、元本および利息の保証はありません。
- ◆ 本資料に記載の情報は、作成時点のものであり、市場の環境やその他の状況によって予告なく変更することがあります。また、いずれも将来の傾向、数値等を保証もしくは示唆するものではありません。
- ◆ 本資料に記載の内容は、将来の運用結果等を保証もしくは示唆するものではありません。また、本資料は、鎌倉投信が信用に足ると判断した情報・データに基づき作成されていますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。
- ◆ 本資料の利用権は、鎌倉投信に帰属します。
- ◆ 「結い 2101」をご購入の際は、投資信託説明書（交付目論見書）、契約締結前交付書面および金融商品の販売等に関する法律に基づく重要事項の説明等の重要事項説明書をあらかじめまたは同時にお渡しいたしますので、必ずお受け取りの上、内容をよくお読みください。
- ◆ 「結い 2101」の投資信託説明書（交付目論見書）については、鎌倉投信までお問い合わせください。

<苦情処理措置および紛争解決措置について>

鎌倉投信は加入協会から苦情の解決および紛争の解決のあっせん等の委託を受けた特定非営利活動法人 証券・金融商品あっせん相談センター（連絡先：0120-64-5005）を利用することにより金融商品取引業等業務関連の苦情および紛争の解決を図ります。

鎌倉投信株式会社：金融商品取引業者 登録番号 関東財務局長（金商）第2293号

加入協会：一般社団法人 投資信託協会 一般社団法人 日本投資顧問業協会 一般社団法人 第二種金融商品取引業協会

